

## 第 193 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2007 年 11 月 6 日 (火) 8:00 P M ~ 11:00 P M

開催場所 名古屋市昭和区福江 J A F 中部本部 3 F ミーティングルーム

### 《議題》

- I 前回議事録の確認
- II 各委員会部会報告
- III J M R C 全国協議会会議、全国共同共済
- IV J A F 中部本部報告
- V その他

### 《議事》

鈴木運営委員長の挨拶に続き、嶽下副運営委員長を議長として議事進行が行われた。

#### I 前回議事録の確認

- ・第 192 回運営委員会議事録は正式議事録として認められた

#### II 各委員会部会報告

##### 【ジムカーナ部会】

- ・10 月 17 日(日)チャンピオンシリーズ最終戦が開催され、競技会終了後に J A F カップオールスター出場の選抜を行った。36 名。
- ・10 月 14 日(日)東海シリーズ最終戦が開催され、競技会終了後にシリーズ表彰式が行われた。プレゼンターは神谷副運営委員長。
- ・10 月 14 日(日)北陸シリーズ最終戦が開催された。北陸シリーズは参加台数が伸び悩んでおり、クラス分けなど対策を検討している。
- ・中部から西日本フェスティバルには 37 名が参加予定。
- ・10 月 27 日(土)キョウセイドライバーズランド研修室で部会を行った。  
三国競艇場の駐車場が付近住民の苦情により 2008 年は使用不可となった。
- ・以前、路面の風化によりジムカーナ開催をあきらめた静岡県小笠山総合運動公園 E C O P A にて第 5 回全日本学生フォーミュラ大会が開催され、開催にあたり路面が改修されたことによりジムカーナレッスン開催を検討中である。
- ・途中になっている大日スポーツランドのガードレールは、管理者と交渉中である。
- ・近畿では 2009 年からスーパー1500 クラスの新設が決定しているが、タイヤサイズについて 195 サイズを要望しており、中部として 2009 年からのタイヤサイズ変更について検討を行う。
- ・J M R C 中部ホームページ更新の停滞について多くのクレームが寄せられている。
- ・J A F カップオールスタージムカーナが、中部から 36 名が参加して開催された。  
地区対抗においては中部が優勝をかざった。

##### 【ダートトライアル部会】

- ・第 5 回の会議を行い、申し合わせ事項と共通規則の見直しを行った。  
共通規則の変更点について説明が行われ、審議の結果承認された。
- ・M S day 表彰対象者が決定した。→名簿を事務局へ報告。

- ・ 2008 年カレンダーについて 1 月 3 日(木)クローズド競技会が追加された。(主催 TTR.M)
- ・ 2008 年 11 月 23 日(日)の西日本フェスティバル(門前)は、MRT-金沢の主催でカレンダー登録を行った。
- ・ 10 月 21 日(日)東海シリーズ最終戦が 85 台の参加で開催された。(主催 FASC)競技会終了後にシリーズ表彰式も行われた。プレゼンターは武山事務局長。
- ・ 北陸シリーズは 10 月 14 日(日)第 5 戦(主催 R-8 参加 38 台)、10 月 28 日(日)第 6 戦(主催 MSC 門前 参加 40 台)が開催されて全日程が終了した。  
北陸シリーズのジムカーナ、ダートトライアルの表彰式プレゼンターについては神谷副運営委員長と武山事務局長で調整する事になった。  
※北陸シリーズ表彰式 ジムカーナ 12 月 2 日(日)、ダートトライアル 12 月 9 日(日)
- ・ 11 月 11 日(日)JAF カップオールスターが 119 台の参加で開催された。  
中部からは 27 台が参加。(全日本 9 台、地方 18 台)
- ・ JMRC 関東より関東ダートトライアルフェスティバルへ参加要請があり 6 名参加予定である。今回この関東ダートトライアルフェスティバルは、東日本フェスティバルへ発展を目標とし、参加しやすい形態を模索して 1 チーム 5 名単位(複数チーム可)の県対抗戦形式で開催される。

#### 【ラリー部会】

- ・ ターマックシリーズ名大ラリーが開催中止となった。
- ・ シロキヤラリーは参加 30 台。東日本ラリー選手権戦が長野で開催されていたためか例年と比べ参加が少なかった。
- ・ 2008 年のラリーカレンダーについて報告が行われた。
- ・ 新城ラリーは特認申請を行い、参加 61 台。
- ・ JMRC 全国オールスターラリーには中部から 4 台参加予定。

#### 【レース部会】

- ・ 10 月 13 日(土)に 1 月 13 日(日)鈴鹿で開催予定であるレスキュー講習会の打ち合わせを行った。  
会場は研修室あかしや第 4、第 5 で午前 9 時から午後 5 時まで、募集は 30 名(最大 36 名)また、1 クラブ 5 名までとする。

#### 【総務広報委員会】

- ・ 2008 年の委員会、部会予算請求について説明が行われた。
- ・ ガソリン価格高騰による交通費見直しについて検討される事になった。

#### 【支部連絡委員会】

- ・ 各支部に対して 2008 年の企画に打診を行った。

#### 【JAF 登録部会】

- ・ 報告事項なし。

#### 【JAF スピード行事部会】

- ・ 地方選手権戦のクラス区分の承認を行う予定。

#### 【事務局】

- ・ 停滞していたホームページについて動かせるようになったと報告された。

- ・ シリーズ協力金振込み状況について報告が行われた。
- ・ スピード行事保険の包括契約の更新を行った。加入窓口は J M R C 中部事務局。  
詳細については各オーガナイザーに案内を行う。
- ・ M S day のスケジュールについて説明と検討が行われた。

### Ⅲ J M R C 全国協議会会議、全国共同共済

#### 第 46 回 J M R C 全国協議会の報告が行われた。

- ・ 次年度より地区によって共済の形態が異なる事や適用範囲が広がってきているので、給付申請者の資格について再検討せざるを得なくなった。
- ・ プレイドライブ誌の復刊活動について報告された。
- ・ 財スポーツ安全協会のスポーツ安全保険について報告された。  
5 名以上の団体で構成する必要があるため、現運営委員長 8 名でまず登録を行い、展開および細部については今後詰めてゆく。  
モータースポーツの場合、クラス C に該当し年間 1,500 円で死亡 2,000 万円の保証。
- ・ 個人会員および新規登録クラブの救済について審議を行った。この件について継続審議となった。

### Ⅳ J A F 中部本部報告

- ・ 2007 年度の競技会が大きな事故もなく無事終了したことが報告された。
- ・ ライセンス更新についてクレジット決済と F A X 送信による更新が可能になった。  
( J A F ホームページ参照)

### Ⅴ その他

- ・ 次回、12 月の 194 回運営委員会は定例第 1 火曜日の 12 月 4 日(火)は、審査員グループ会議開催の予定のため 12 月 11 日(火)に開催。

以上報告 総務広報委員会 熊澤滋樹